

講演会型+サロン型（小学校）

学校名等	揖斐川町立小島小学校
実施日時	平成28年6月2日（木）
会場	小島小学校 多目的室
参加人数	42名
学習課題（分野）	携帯・スマホのモラル ネット社会の今をしる
運営者の願い	子どもたちのスマホ・ケータイ利用の現状やトラブル事例などを教えてもらい、スマホ・ケータイを安心・安全に使うために、どうすべきかを学級生で話します。 あっという間に進化し続ける世界。この機会に、保護者がみんなで考えることが大切です。

学 習 の 内 容

<学級の組織について>

はじめに、揖斐川町小島地区は、地域が家庭教育学級を運営しています。役員は、保護者のボランティアですが、皆さんサークル活動のように、自分たちの想いで運営し、公民館がサポートをしています。このため、慣れた人が学級長となり、ネットワークの広い役員が声かけをして活動を広めているお陰もあり、身近な学級になっています。

<学級の内容について>

第1回は開級式でもあるので、学級の役割を伝え、グループごとのお話タイムをもうけ、打ち解けたあとに、学びの活動へと展開しています。

①なぜ、家庭教育学級が大切なのか

公民館主事と学級長から、繋がりを深める学級への想いをきき、そのあと、グループにわかれサロン式に話をします。

②ケータイ教室「安心安全な利用について」講演と話し合い

岐阜県から紹介をうけたKDDIの方に、現状やトラブル事例を具体的に教えてもらいました。自分たちで安心・安全を考えて使うことが必要であり、その対応をグループごとに話し合いました。

③給食試食と参観

以前、小島小学校の残飯が多いとの話から、給食試食会と参観を年度当初に組み入れています。子どもたちが、どんな器で何をどれぐらいの時間で食べているのか、食べれない子への指導は？

<取り組みのポイント>

ケータイ教室は、数年に一度は実施し、目まぐるしくかわっていくネットの世界を敏感に感じてもらえるようにしています。

また、保護者として、家でのルール等を一緒に考え友だち同士の約束にも繋がりが、そんな輪が広がっている期待しています。



<参加者を増やすための新しい取り組み>

ここ数年、参加してもらえる方が、減ってきています。日程を早く打ち出す、関心のあることを題材にするなど、役員が工夫してきましたが、それにも限界がありました。

そこで、今年は、これなかった人にも活動の様子が見えるようまた、あわせて次回の案内を予告できるよう、「たより」を発行！今のところ3号発行し、大変、好評を得ています。

少し、手間はかかりますが、学級への壁をなくすこと、そして、参加することで得る仲間の繋がりを紹介していきます。



ケータイ教室は、かなりおススメです。今回は保護者向けでしたが、親子で一緒にやって、家でのルールづくり等、話し合っけてきめれるようきっかけが出来ると思います。



私たちは、家庭教育学級を地域の繋がりの場ととらえ、町のことを知ったり、地域の人とのコミュニケーションを大切にしたい活動を大切にしています。



春日スペシャル
お茶摘みとマチュピチュ

